

合併10周年記念  
第51回特別展



# 中村不折 生誕150年 己を広げ 己を高め

平成28年 3月25日(金) ▶ 6月19日(日)

**パノラマ伊那市**  
伊那市立高遠町歴史博物館  
長野県伊那市高遠町東高遠457  
TEL 0265-94-4444

開館時間 9時～17時(最終入館 / 16時30分)  
休館日 3/28 5/6・9・16・23・30 6/6・13  
入館料 一般 400円 一般団体 300円  
小・中学生 200円 小・中学生団体 150円

〈右上写真〉書道博物館 〈題字〉伊藤 佳央

第51回特別展  
合併10周年記念

150th birth anniversary of Fusetsu Nakamura

# 己を広げ 己を高め



両親が伊那・高遠の生まれで当地にゆかりが深い中村不折は、苦学の末に日本を代表する画家・書家となって活躍しました。また、書に関する膨大な作品等を集めたことが知られています。

本年は、その中村不折の生誕150年にあたることから、当館では、テーマを「己を広げ己を高め」とし、多くの人々とかかわり、世界に学びを求めて大成していった中村不折の作品を、不折の歩みや心情と重ねて鑑賞していただきたいと考えました。また、不折が後半生を懸けるようにして建設した書道博物館についてもコーナーを設け、不折の思いについて改めて考えていただけるようにしました。



▲ 台東区立書道博物館  
中村不折が私財を投じて建設した。昭和9(1934)年に竣工。書にかかわる貴重な資料が収蔵されている。(東京都台東区根岸)



▲ 屏風 六曲一双 (当館蔵)  
対になった屏風の左隻。



▲ 絵はがき (伊那市蔵)  
渡仏した翌年の明治35(1902)年、香港に勤務していた中村鐘平氏に宛てた絵はがき。



▲ 百人一首 (当館蔵)  
明治42(1909)年元旦の朝日新聞の付録として配られた。中村不折は絵を担当した。



▲ 浜郷晩秋図 (信州高遠美術館蔵)  
大正9(1920)年。



◀ 少年画卷 (部分) (個人蔵 当館寄託)  
中村不折が少年期に描いた絵を集めた巻物(長さ5595mm)。巻末に甲戌(昭和9年)と記され不折の署名がある。



**伊那市立高遠町歴史博物館**  
〒396-0213 長野県伊那市高遠町東高遠 457  
TEL. 0265-94-4444 / FAX. 0265-94-4460  
E-Mail. t-rhk@inacity.jp

**アクセス**  
中央自動車道 伊那ICから国道361号で30分  
中央自動車道 諏訪ICから国道152号で50分  
JR飯田線 伊那市駅・伊那北駅から  
JRバス高遠線 高遠駅まで25分  
JRバス高遠線 高遠駅からタクシーで5分  
または徒歩20分

